

通信

Vol. 36

「患者・家族滞在施設」と「こどもホスピス」

認定NPO法人スマイルオブキッズ
理事長 松尾忠雄

年々、病気や障害のあるお子さんとそのご家族に対する関心が高まり、支援の輪が広がっていることは大変喜ばしいことです。当法人は、お子さんと家族の方々を支える活動の一環として患者・家族滞在施設「リラのいえ」を2008年6月より運営しています。

2013年3月に藤沢市にお住まいの方から大きな金額の遺贈寄付が寄せられました。寄付者のご遺志により、当時の当法人の理事長、田川尚登氏を中心として「こどもホスピス」の設立を目指す事業を開始しま

した。紆余曲折がありました。新法人を発足し、事業を移行しました。新法人「認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト」が2021年11月に横浜市金沢区に「横浜こどもホスピスうみとそらのおうち」を落成して今日に至っています。

「うみとそらのおうち」のリーフレットによれば、こどもホスピスのめざすところは「たとえ病気があっても命に限りがあっても、こどもたちは遊び盛り、学びざかり、すべての瞬間を楽しんで生きることが皆で支えて叶えたい」とあります。「う

リラのいえの四季

2025年 冬
テラスのベンチに小さな雪だるま。雪が積もった日、手術前の外泊でリラのいえに滞在していたお子さんが作ってくれました。



2026年 春
リラのいえの看板の周りには次々とかわいいお花が咲きます。この春はラッパ水仙が見事に咲きました。春の訪れの合図を鳴らしているようです。



ひな祭り ちらし寿司

ボランティア手作りの季節のミールサポートをお届けしました



元日 おせち料理

みとそらのおうち」では親子が心穏やかに、楽しく過ごせる「第二の我が家」を目指しているといえるでしょう。
一方「リラのいえ」は入院治療を目的とする患児の付添い家族のための「第二の我が家」を目指しているといえます。二つの組織は今後も協力して病気や障害のあるお子さんと家族の方々を支え続けていきたいと心より願っております。

患者さんとそのご家族を支える リラのいえの活動に感謝します！

リラのいえの皆さまへ。神奈川県立こども医療センター事務局長の中島です。難しい病気の治療のために自宅を離れ、こども医療センターに入院されるお子さんとそのご家族に寄り添い続けておられることに心より感謝と敬意を表します。

私自身、子どものころにこども医療センターにお世話になりました。最近、母の遺品を整理する中で当時の私がまだ四歳だったことを知りました。かかりつけ医からこども医療センターを紹介され、車で病院に向かう途中、母が不安のあまり涙を流していたのを覚えています。こども医療センターに勤務することになり、この病院を紹介されるといふことの重大さに気が付くとともに母が激しく動揺した幼いころの思い出が強烈によみがえってきました。

幸い、私の病気は大事には至らず、現在は元気に過ごしています。しかし治療に向き合う中で「安心して過ごせる場所があること」がどれほど大きな支えになるのかを実感しています。

県からの土地の無償提供や基金による支援、さらには多くの方々の思いによって2008年に実現したリラのいえは、今やこども医療セン

ターにとって欠かせない存在となっています。

2025年3月に策定された神奈川県立病院機構第四期中期計画においても「患者・家族滞在施設リラのいえ（認定NPO法人スマイルオブキッズ運営）等との連携による、患儿だけでなく親ときょうだい児など家族一体とした支援」が位置付けられました。

あらためてご家族に寄り添う皆さまの活動に感謝申し上げます。また、こども医療センターが掲げる「あなたの『げんき』と『えがお』のためにみんなでちからをあわせます」の実現に向けて引き続きご協力をお願い申し上げます。

神奈川県立こども医療センター
事務局長 中島 秀和



2025年2月 中島事務局長に個人情報に関する研修会でご講演いただきました（前列左から3番目）

「リラのいえ」と小児がん支援

私は1997年に神奈川県立こども医療センターに看護師として入職しました。当時は面会時間が限られており、ファミリーハウスもまだありませんでした。それでも遠方から治療を受けに来られる患者さんは多く、ご家族は大変な思いをされているのではないかと、今になって感じています。

3人目の育児休業から復帰した頃には新棟が完成し、面会時間は10時から22時へと延長され、きょうだいの面会も可能になりました。またその頃、リラのいえが開設されたことを覚えています。当時、クリーン病棟で小児がんの患者さんや家族の看護を担当していた私は、つらく厳しい治療の中でも、きょうだいと過ごす時間の中で笑顔を取り戻す患者さんや家族の姿に触れ、その大切さを強く実感したことを覚えています。

現在は「小児がん相談支援室」で、小児がんのお子さんやご家族の相談支援に携わっています。小児がん拠点病院として、こども達が治療中も治療後も、その子らしく生活できることを目指し、地域や学校への理解を広げる啓発活動にも取り組んでいます。リラのいえの方々には、9月の世界小児がん啓発月間に合わ

せたゴールドドライトアップイベントのお手伝いや、2月の国際小児がんデーにちなんだ啓発イベントでの活動紹介やバルーンアートの提供など多大なご協力をいただいています。家族の滞在支援だけでなく、きょうだいの預かりにおいても、彼らが寂しい思いをしないように様々な工夫を凝らして関わってくださり、日常の支援においても大きな助けとなっています。

これからも、こども達と家族にとって大切な居場所であり続けるために、リラのいえがますます繁栄することを願い、私自身も微力ながら関わっていきたいと思います。

神奈川県立こども医療センター
小児がんセンター専従看護師
(小児がん相談員)
大倉 貴和



ボランティアさんに聞きました イベント出展について

広報活動として地域のイベントに出展しています。イベントでもリラのいえのボランティアさんが大活躍。チャリティーグッズ販売やゲームのお手伝い、活動紹介などで、リラのいえの温かさを伝えてくださっています。

● ボランティアさんご紹介 (リラのいえボランティア 宮本 康子)

私鉄の駅から病棟に向かって「としくん(次男)いまかあさんがいくからね」と大声で叫ぶのが長男(3歳)の日課。病棟近くの友人宅に長男を預けてから病棟に向かう日々の中で「次男が社会人になるまで育ったら病院の隣に託児所作りたいな」と40年前の私は思っていました。現在はその思いに近いリラのいえでボランティアをしています。

日常のボランティアの他に、イベントではリラのいえを知っていただくお声掛けも大切にしています。ブースの前に来て話しかけてくださることで人と人が繋がりが輪が広がっていくんだなぁと肌で感じる事ができるからです。この楽しい時間を大切にしていきたいと思っています。

イベント出展報告

1月24日「みんなのフェスティバル」



2月15日「小児がん啓発イベント～みんなで知ろう、小児がんのこと!～」



4月26日「ペアレントタイムかながわシンポジウム」



5月17日「いのちとくらしのフェスティバル in よこはま港南」



利用者の声

家族の笑顔を守ってくれた「リラのいえ」

私たち家族が「リラのいえ」と出会ったのは、2024年4月のことでした。我が家は夫婦と五歳の長女、一歳の双子の次女と三女の五人家族です。三女には先天性の心疾患があり、生まれてすぐに処置をしなければ命を繋ぐことができないという状況でした。

当時は何もかもが手探りでした。三女にとって最適な治療が受けられる病院や、経験豊富な医師を最優先に探す一方で、家族が生活していく環境が大きな課題でした。病院は付き添い宿泊ができず、幼いきょうだい児も病棟に入れません。三女の治療を第一に考えつつも、こどもの成長を妨げたくない。家族がバラバラにならずにどう生活していけるのか。「みんな一体どうしているのだろう」と情報を手繰り寄せる中で辿り着いたのが、「リラのいえ」をはじめとする「ファミリーハウス」の存在でした。

この場所での生活を通じ、私たちがいかに尊い活動に支えられているかを肌身感じてまいりました。スタッフやボランティアの皆様は、まるで家族のようにこどもたちの成長を共に喜び、様々なイベントを通じて温かく交流してくださいました。病気と向き合う日々は孤独になりがちですが、多くの皆様と接する環境はこどもにとって豊かな糧となりました。長女に話を聞くと「預かり保育が一番楽しかった」と笑います。「預かりさんはいつ?あと何回寝ればいいの?」と心待ちにしていた姿を思い出すと、慣れない地でもこどもたちが明るく元気に過ごせたのは、リラのいえが灯してくれた希望のおかげだと確信しています。

2025年5月までの一年あまり、こちらを拠点に治療に専念し、現在は地元の宮城で家族揃って生活しています。私たちの感じた想いが、同じような境遇にあるご家族の元へ届くことを願っております。今も検査や手術のたびに、再び「我が家」のような安心感のあるこちらを頼らせていただける感謝を胸に、これからも家族一歩ずつ歩んでまいります。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

(宮城の利用者さんより)



● 12/11 きょうだい児支援シンポジウム「好事例から学ぶ持続可能なきょうだい児支援」

横浜市での好事例を共有し、行政にも支援の必要性を伝えるため、市役所内（横浜市民協働推進センタースペースA・B）で開催しました。当日は市職員の皆さまの飛び入り参加もありました。基調講演では、横浜きょうだいの会代表 諏方様より、自閉症のきょうだいさんへの支援現場の様子をお話しいただきました。NPO 法人のはらネットワークの燕昇司（えんしょうじ）様からは、市内療育センターでのきょうだい児保育の取り組みをご紹介いただきました。リラのいえきょうだい児保育については施設長の玉崎が活動説明をし、利用者のお母さまの声も動画で共有しました。



● 3/14 きょうだい児向けイベント「きょうだいさんといっしょ！」

神奈川県立こども医療センター講堂にて、同センター・同センターのボランティア団体オレンジクラブ・リラのいえきょうだい児保育によるコラボイベントを開催しました。入院中のお子さんのご家族8組が参加し、親子で楽しむ音楽遊びでは、緊張していたきょうだいさん達の表情が和らぎました。縁日コーナー、LEDライトキャンドル作り、記念撮影なども大好評。クラウンさんのジャグリングショーでは会場が驚きと温かな笑いに包まれました。終了後は希望者のきょうだいさんをお預かりし、「また来たい！」という笑顔がスタッフの励みとなりました。

*公益財団法人公益推進協会「新井孝行基金」の助成をいただき開催しました。



● 5/4・5 第17回 地域がささえる ふれあいコンサート

横浜ラポールにて、重症心身障がい児とご家族を招待するコンサート。初日はライブ配信、2日目有観客開催で、今年もたくさんのご家族をお迎えして開催しました。The Voices of Japan (VOJA) さんの歌声に包まれ幸せな時間が流れます。事前のリクエスト曲にもお応えいただき、VOJAさんとお子さん達が歌うコーナーも盛り上がりしました！

*神奈川福祉事業協会・原田積善会・神奈川心身障害児福祉基金財団・ひまわり交通（株）より助成、協賛をいただき開催しました。



参加者アンケートから

- ・ 重心でもコンサートに参加できる機会があることはとても嬉しいです！
- ・ 初めてライブ配信で鑑賞しました。笑顔で見入っていたのが親としても嬉しいことでした。
- ・ 重厚なゴスペルと子どもたちが一緒に歌えるポップスをありがとうございました。
- ・ 演出も工夫や配慮が感じられるし、何よりもメンバーの皆さまの優しい気持ちが伝わってきます。
- ・ ふれあいコンサートで1年ぶりに会うお友達との再会も楽しみになっています。

● 季節の交流会

12/14はクリスマス会。ボランティアさん手作りのお食事を囲み、ピアノとフルートの演奏、ビンゴ大会などで盛り上がりました。4/4お花見会は、あいにくのお天気のため室内で会食を。両日とも利用者さんのご参加が多く、支援者さん、スタッフと和やかに交流しました。懐かしいお顔にも会えて、笑顔の花があちこちで咲きました。



クリスマス会



お花見会

リラのいえが支えてくれた、わが家の入院生活

ある日の午後、次男の習い事の最中に、長男が通う放課後等デイサービスから電話がありました。駆けつけると、長男は太ももが倍ほどに腫れ上がり、痛みで泣くことさえできずにいきました。救急車を三度乗り継ぎ、こども医療センターへ搬送。大腿骨骨折でした。突然の出来事に、家族みんなが大混乱の中にいました。

手術を待つ間、私の頭を占めていたのは「明日から次男をどこへ預けよう」という不安でした。夫は自営業で仕事を休めず、実母にも頼れない、高齢の義父母は協力してくれませんが、活発な4歳児を継続して預けることは難しい状況でした。3か月半の入院生活の中で、リラのいえには何度も助けていただきました。

長男は入院当初とても不安定で、私は毎日長距離を往復しながら、一日中付き添いを利用していました。初めてリラのいえを利用した日は、保育報告書を読む余裕すらなく、数日後に食事をしながら目を通すと、たった数時間の保育の様子が便せん一枚に丁寧に綴られていました。そこには、私が気にかける余裕を失っていた次男を、代わりに温かく見守ってくださる方々の存在がありました。

特に忘れられないのが、「シユースを『どれがいい?』と保育士たちには選ばせてくれます。優しいAくん。お気持ちだけいただけます。ありがとうございます」という一文です。次男が何本もシユースを持っていった理由が、保育士さんたちにあげたかったからだとなり、息子の優しさと、それに気づいてくださった皆さんの温かさ、自分の不甲斐なさに、思わず涙しました。

最初は、利用が限られることを不便に感じましたが、リラのいえとオレンジクラブさんのお預かりをハシゴする合間の時間、次男と近くの公園で遊んだり、おやつやお弁当を食べたりした時間は、とても楽しかったです。また、3月のきょうだい児のイベントでは、次男が本当に良い笑顔で楽しんでいただけことが、写真を見て分かりました。

次男は一度も嫌がることなく楽しく通っていました。リラのいえは次男にとって安心できる居場所であり、家族全体の心を支えてくださる大切な存在でした。感謝の気持ちでいっぱいです。



私たちがきょうだい児保育の保育士です

4月から新体制がスタートしました。笑顔あふれる保育士たちが、きょうだいさんを迎えています。保育士の中にはアグレッシブな者も多く、マラソンやテニス、長距離のウォーキングや登山をはじめ体力に自信のある強者が勢ぞろいしています。

今年度より保育士の働き方が見直されたことで勤務時間の幅が広がり、その中で保育士間の意見交換の時間も増え、よりよい環境を作るための取り組みをおこなっています。最近では、年齢に合ったおもちゃの見直しを中心に、ご寄付いただいた遊具や玩具の特徴を生かしながら保育の現場で子どもたちに提供できる仕組みを作っています。

そして保育士は、先生、ではなく愛称で呼びあっています。子どもたちとの距離を短く、また子どもも大人もひとりの人間として対等な立場を意識することで、自分の気持ちや思いをそのまま表現して大丈夫だよという雰囲気づくりを心がけています。

きょうだいさんが、おうちだと安心して過ごせる場所へ。この時間はあなたの時間だよという気持ちを常に心がけながら、目を配るのではなく、まなざしを向けたい。

そんな保育を目指し、形にしていきたいと思っております。

リラのいえきょうだい児保育 保育士
高岡 舞実



今井里子/島津梓/馬場史子/毛利環/飯高愛/鈴木崇央/鈴木美香/井上純子/横溝美都江/金子サキ/康井制洋/高橋香/佐藤道子/山森伸子/小木智文枝/松尾忠雄/松尾満知子/森田みなみ/菅原かつ/西井弘/西村博子/泉水恭子/多田満恵/大久保久仁子/大山郁子/土屋瑞恵/土岐剛平/湯川保子/白井俊明/北村弘之/依田今日子/吉田賢一/聡/熊切正志/高田由貴子/高尾節子/氏家ゆり子/児玉のどか/大崎逸朗/大木宏之/中村洋子/中條初美/藤原勝美・栄子/平野未来/木下和子/澤田綾/原田峰明/瀬尾公子/青野侑子/石鍋博之/船越祥子/大平力/門田由美/野上宏/岩澤健介/工藤弥生/山口文谷川洋子/湯川仁/平野辰子/オオトシカズコ/一色廣子/羽鳥眞一郎/裕子/横濱友の会戸塚方面/駒形眞貴子/鹿嶋美由紀/齊藤俊雄/石森眞基子/中村淳子/中嶋洋子/米山勝子/林勝/山本裕美/小谷絵/菅原一昭/相川千寿/長谷幼稚園OGチーム/お庭/野田恵美/菅野円満/松村壮史/岩間なつみ/犬飼義浩/広島地お好み焼タラちゃん/西尾明美/池川明/飯島泉/比嘉孝/米田淑子/澤岡悠紀子(株)カマフラリア/Br Engnt J. Kennedy/Civil Engineer(374 CES)/K antoCrown(374 CES)/小林木綿子/倉科紀美子/大神正史/大曾根秀一/渡辺幸子/岸厚子/小西祐輔/水谷勲/横田隆一郎/梶原将道/吉原富美子/脇岡あさ子/石川良子/大関秀紀/大野乃里子/田上久子/有賀実男/NPO法人H&K/安藤則雄/稲葉啓/竹沢佐知子/渡邊陽子/鈴木将彦・瑞穂/黒澤健司/田村公美/渡辺由美/出口静香/川津光平/亀岡大造/後藤みか/小松宗寿/上久保ふじえ/泉陽一/滝澤始/中村秋枝/中本さな恵/片寄直子/塩谷えり/宮道京子/中野学/笹野淳/菅澤俊典/鈴木仁美

東邦ホールディングス(株)/白谷弥生子/中村泰子/糸永美百合/玉崎麻利江/谷畑育子/田川尚登/竹内義宣/中澤こづ江/室谷紀子/阿出川俊夫/瀧口秀之/匿名/戸崎寛法/須藤克哉
2月・NPO法人美輪の会四宮幸子/松本桃子/袖山恵子/安藝あずさ/船越祥子/本田末次加代子/伊藤泰/松尾忠雄/宇野宏藍/村上智美/伊藤泰/相川延子/山崎里絵/小瀬村芳明/岡田千衣子/駒形眞貴子/藤田真佐江/萱畑佳代子/関谷早苗/サンインテルネット(株)/福田清
3月・小林猛/ヤマザキトシコ/下出和治/高尾節子/横濱友の会中方面/中本千代美/ホンタカアズ神奈川中(株)/志澤直樹/松尾忠雄/佐伯トシコ/小谷理恵/唐木誠司/駒形眞貴子/森永乳業(株)/森乳スマイル倶楽部
4月・大鷲朝子/佐伯トシコ/関谷恭代/匿名/羽山みち代/駒形眞貴子/辻政代・百合江/松尾忠雄/床ヤタイセイ/アサノヒロカツ/大津雅弘/武倉澄江
5月・花井勝三/ヤマザキトシコ/香山一江/山本成子/林洋平/弘明寺観音/秀島勇治/須藤ナオ/大井美智子/沖野秀則/橋本虎雄/飯田貴弘/志澤直樹/駒形眞貴子/渡邊弘美/横濱GRITS/松尾忠雄/塩山泉

利江/黒田靖/兼子佑樹/能勢友子/鈴木有子/久保有生/山腰由紀夫/木村裕毅/安嶋裕美/後藤裕明/長江洋一/麻生敬三/小塚陽子/藤木和子/開田脩平/匿名
【物品寄付によるご支援者】
11月・(株)三菱UFJ銀行/竹田弘/武藤由美子/成田康孝/大石智子/匿名/田口恵/石賀忠勝/山田まゆみ/佐伯トシコ/中條/長谷川利夫/澤田美帆
12月・(株)柴橋商会/鈴木由美子/匿名/匿名/康井制洋/脇島千晶/匿名/武藤由美子/成田康孝(株)川口/村松/有田奈々子/塚田直紀/マネックス証券(株)/匿名/大石智子/吉田かほり/香島寛孝/認定NPO法人キープ・スマイル/匿名/外間温子/和泉一夫/赤井洋子/カゴメ(株)/(株)ユック舎/サンズ・オプ・ハワイ(横田基地)/久保順様琴枝/佐藤千穂/中丸つづら/長嶋健志/楽天証券(株)/安木由美子/小林/岩井コスモ証券(株)/戸田孝子(株)ダッドウェイ(株)オカムラ/神奈川県立磯子工業高校/よこはま布えほんぐるーぷ/マネックス証券(株)/塩森芳枝/匿名
1月・有田奈々子/バイナリリ/相田敬子/松村友里枝/オカムラ/成田康孝/楽天証券(株)/山本文子/佐藤恵美/矢永由美/秋松聡子(株)横濱屋/認定NPO法人キープ・スマイル/岩井コスモ証券(株)/大石智子/有泉京/川嶋祐子
2月・渋谷幸子/葛岡舞美/生方千尋/草場春美/堀内未佳/認定NPO法人キープ・スマイル/FTC(株)/楽天証券(株)/明治安田生命保険(相)/中野学/竹田/草場春美/長嶋健志/成田康孝
3月・小原淳/堀内/相沢ひでこ/花王(株)社会貢献部/武田大和/成田康孝/佐藤ベティ/横濱屋(株)goba
4月・松下能子/上原智/岩井コスモ証券(株)/成田康孝/中台裕和/東洋羽毛首都圏販売(株)/パルシステム神奈川横浜中センター/平山美帆/三浦美奈子/楽天証券(株)/立花江美子/マネックス証券(株)/認定NPO法人キープ・スマイル/シグ
5月・宮野裕子/諸星流美子/成田康孝/森岡葉子/MOMAND新井裕里/萩原美智/長谷川利夫/寺澤希代美/石田/山田

浩貴/日産神奈川販売(株) R1東戸塚店
【助成金・補助金】
よこはま夢ファンド/かながわ県立病院小児医療基金事業助成金/横浜市こども青少年局認可外保育施設助成金/原田積善会
【その他のご支援】
◆毎日新聞東京社会事業団様..「小児がん征圧募金」の一部を活動助成金としていただきました。
◆日本フイランソロビー協会様..久里浜少年院在院生の皆様が育てたミニ胡蝶蘭を寄贈いただきました。
◆JAMMIN合同会社様..オリジナルチャリティーシャツを販売いただきました。
◆荏原花園様(港北区高田町)..「よく咲くスマイル」などの花苗をご寄付いただきました。
◆リラのいえを応援する会様..チャリティーコンサートを開いていただきました。
◆(株)東横商事様..月に2回、食品・消耗品の提供をいただいています。(レトルトカレー140食・カップみそ汁132食・カップスープ108食・カップ麺168食・ミネラルウォーター12016本)
◆(有)エンクス様..リクエスとした品物を定期的に寄付いただいています。
◆フイダバンクかながわ様..たくさんの食材をいただいています。
◆宗教法人弘明寺様..弘明寺観音様ご本堂にリラのいえの募金箱を置いてくださっています。
◆イオンリテール(株)様..毎月11日の幸せの黄色いレシートキャンペーンにて、お買い上げ金額の1%をご寄付いただきました。
◆ちあふあみ様..医療センタースタッフ有志による小児がんの子どもと家族支援のボランティア団体。リラのいえのボランティア活動にご参加いただいています。
◆リラのいえボランティア・保育士より、日用品・食材・お花などを提供いただいています。
リラのいえ利用者さんへのミールサポートを月3回実施しています
協力店舗..にんじん/こまちカフェ/あしな/みさと/町っこ/わくわくカフェ/ル・トレトゥールオグロ

ご寄付をお振いただいた支援者様には礼状と領収証をお送りしておりますが、ご不要の場合は、振込用紙に「領収証不要」とご記入ください。会報のご寄付一覧にはお名前を掲載させていただきます。

■リラのいえ・利用状況(2025年11月～2026年5月)

月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
家族数(人)	34	28	27	29	46	35	53
宿泊者数(人)	366	189	288	347	386	391	460
稼働率(%)	81.3	43.5	52.9	63.2	56.1	76.3	81.3

■きょうだい児保育・利用状況(2025年11月～2026年5月)

月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
利用者数(人)	62	72	68	66	88	79	66
保育預り時間(時間)	173.0	201.0	188.5	197.0	215.5	253.0	198.5

■各種会議開催報告

スマイルオブキッズ理事会(2か月に1回)／こども医療センター・滞在施設運営会議(月1回)／きょうだい児支援連絡会(3か月に1回)／スマイルオブキッズ運営会議(月1回)／リラの会(2か月に1回)／保育話し合い(月1回)
***その他、ミールサポートチーム・ユースチーム(学生ボランティア)、お裁縫チームなど、ボランティアさんの得意を活かせるグループで話し合い、活動を進めています。**

■活動予定(2026年6月～2026年10月)

9月26日 チャリティーコンサート「愛する子ども達のために2026」 はまぎんホールヴィアマーレ
 10月10日 きょうだい児向けイベント
 10月18日 リラのいえバザー
 *バザー用品のご提供をお願いいたします。
 (消耗品・バスタオル他雑貨・衣類(すべて新品・未使用)・食品(期限内)・手作り品)

👉👉 ご支援のお願い 👉👉

リラのいえ・きょうだい児保育等の運営は、皆様のご支援に支えられています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。
 (寄付金・賛助会費は税額控除が受けられます)

【ご寄付金・会費受付のゆうちょ銀行口座】

ゆうちょ銀行振替払込口座番号	00250-0-113817
他金融機関からの振込口座番号	店名／029 口座番号／(当座)0113817
加入者名	NPO 法人 スマイルオブキッズ

◇ご寄付金は、いつでも、いくらかからでも受け付けております。

◇年会費を納めていただく「会員」は以下の2種類があります。

入会希望の方は、ページ一番下に記載のメールまたはお電話でお問い合わせください。

正会員	当法人の目的に賛同し、社員となる会員。総会の議決権があります。 年会費 1口1,000円×3口以上
賛助会員	当法人の事業を継続してサポートする会員。総会の議決権はありません。 年会費 1口5,000円

◇遺贈についてのご相談も継続して承っております。

【クレジットカードでのご寄付】

◇右のコードにアクセスしてお手続きください。

今回のみの寄付	頻度「今回のみ」を選択してください。
継続寄付	頻度「毎月」を選択してください。 毎月500円から継続的にご支援いただけます。 特典:「愛する子ども達おうえん団」団員証・メルマガ配信

クレジットカード
決済はこちら



Amazon
ほしい物リスト



【物品寄付】

◇リラのいえで使用する物品の提供(清掃用品、台所用品、食品、切手など)

◇Amazonほしい物リストに、寄付をお寄せいただきたい品物をリストアップしています。

【リラのいえのボランティア参加】

◇リラのいえの利用者サポート・環境整備(入退室準備・清掃・お花の手入れ等)

◇専門技術の提供(マッサージ・ヘアカット・バザーの手作り品)



@smileofkids



@lilanoie



@smileofkids.2003

Facebook・X・Instagramでも最新情報をお届けしています!



認定NPO法人

スマイルオブキッズ

会報発行者: 認定特定非営利活動法人 スマイルオブキッズ

〒232-0066 神奈川県横浜市南区六ツ川4丁目1124-2 電話・FAX: 045-824-6014

https://www.smileofkids.jp/ e-mail: toiwase@smileofkids.jp / 編集担当: (株) ユック舎